

# Photo ふなばし

とくしゅう  
PART 1

## 災害に強いまちづくり 船橋市の震災対策



町会・自治会でされている防災訓練（芝山団地自治会）。船橋市では自主防災組織の育成を進めています

### 空から見たふなばし②

### 東葉高速鉄道が走る 芝山周辺

とくしゅう  
PART 2

### 思い出と希望を胸に 卒業は新たな旅立ち



卒業式も終わり、正門の前で最後の記念撮影  
(船橋小学校)



市立看護専門学校では、第二回生38人が卒業しました。

- 市政トピックス
- 街角ホットニュース
- サークル通信 ●ズームアップ
- WE ARE IN FUNABASHI

まちなかの文化財／ふなばしの民話  
ペットインタビュー

vol. 66

広報ふなばし写真版

空から見たふなばし②

東葉高速鉄道が走る

# 芝山周辺

右下の整然と並んだ住宅街から、左側の畑と緑にあふれた地域が飯山満町あたり。神社やお寺、市の指定文化財「ゆるぎ地蔵」などが多く点在している地区です。右上は、昭和52年に入居を開始し、2,200世帯を超える皆さんが生活している芝山団地。

そして、中央を横切るように走っているのが、いよいよ平成8年4月に開業予定の東葉高速鉄道です。営団地下鉄東西線西船橋駅から京成本線勝田台駅に至る延長16.1キロメートルを結びます。市内には、東海神、飯山満、北習志野、坪井、の4駅（いずれも仮称）が設置されるほか、海老川上流地区にも新駅が構想されるなど、都心への新しいアクセスとして大きな期待が寄せられています。

また、この飯山満駅をはじめ、新駅周辺を中心とした新しいまちづくりも進められます。

# 災害に強いまちづくり 船橋市の震災対策



阪神・淡路大震災を教訓に、ミニバイク隊を結成。消防署などに100台配備され、災害時には緊急物資や医薬品などの搬送に機動力を発揮します



倒壊家屋などからの救出に使用する油圧ジャッキ。6トンの物を持ち上げることができます



災害時の食料や防災資機材などが保管されている防災倉庫は、現在7か所に設置。今年は避難場所にコンテナ型倉庫を10棟設置し、医薬品や組み立て式トイレ、毛布などの備蓄を大幅に拡充します



3月21日、大橋市長の発案。緊急輸送ルート、患



案で陸上自衛隊第一空挺団の協力により、市医師会や市の防災関係者などが参加して行われた全国初の共同空中偵察。緊急輸送ルート、木造密集市街地、海水を利用する消火活動システム、臨海部などを点検しました



市役所1階ホールに設けられた防災用品展示コーナー



災害初動部隊の装備についての説明もありました



空中偵察後、意見交換会が行われました

1月17日に発生した阪神・淡路大震災は、地震の恐ろしさを、日本全国に見せつけ、震災に対する不安が市民の皆さんにも急激に広まりました。市では、こうした不安や混乱を解消するため、災害に強いまちづくりに向けて全国に先駆けて動き出しました。

2月1日、大橋和夫市長を本部長とする震災対策推進本部を設置。今回の大震災で得た教訓を十分に生かし、現行の震災対策を全般にわたって総合的に点検するとともに、国や県の対応を待つのではなく、市として実施できることから早急に対応するため、「当面の震災対策」を取りまとめました。この震災対策では、公共施設や都市基盤の安全性の点検・整備など防災まちづくりの推進、災害時の救援体制や情報連絡網の確保など応急対策の強化と、ハード・ソフトの両面にわたる防災体制の方針に、様々なアイデアが盛り込まれています。

●飲料水・防火用水  
すでに船橋市では、市内15か所に耐震性井戸が設置されており、災害時には、55万人分の飲料水が確保できます。また、防火用水は、耐震性貯水槽を17基から20基に増設するほか、下水管に海水を逆流させ、防火用水として利用するという、全国初の消火活動システムを研究しています。

●救援物資  
食料、毛布、医薬品などを蓄えた防災倉庫を、7か所から17か所に増設します。さらに道路交通網が寸断された場合に備えて、ミニバイク隊(100台)を結成し、緊急物資や医薬品の搬送などに役立てます。

●情報の収集・伝達  
災害時に必要な情報を迅速に伝えるため、現在160か所に防災行政無線を設置しています。さらに、平成7、8年度には相互通信の可能な地域防災無線システムを導入し、市内に400局の移動局を整備。情報収集、通信連絡体制を強化します。

●避難場所  
避難場所・避難路のネットワークを明確にし、緊急輸送路の確保を図ります。また、お年寄りの皆さんが安心して暮らせるように、住宅内に避難室をつくる指針を策定します。

### ●救援体制

自衛隊や市医師会など、関係機関との連携を強化して、救出・救援、医療体制を整備するとともに、関係機関による実践的な共同防災訓練を実施します。

### ●自主防災

「自分たちのまちは、自分たちで守ろう」という意識を啓発するため、地域で防災訓練を実施し、各町会・自治会単位の自主防災組織の育成を進めています。

市では、これら20の事業を平成7年度予算に盛り込むと同時に、6年度予算の予備費5000万円を使って、備蓄品を充実し、災害時の救助用品を購入するなど、災害に強いまちづくり、人づくりがすでに始まっています。



2月1日付で、大橋市長を本部長とする震災対策推進本部が設置され、併せて防災まち



160か所の防災行政無線を管理する無線室。今年からは、相互通信の可能な地域防災無線システムを導入し、通信連絡体制を強化します



防災フェアではいろいろな体験コーナーや講演会が行われました



起震車「なまざ号」では震度7の地震体験ができます



本堂裏の墓碑・石仏群

それよりも何よりも、本堂裏の小丘に足を運び、美しい孟宗竹の林間を透かし視、思わず息をのんだ。何と凄絶な！二十余坪ほどの窪地の間、夥しい数の、古い墓碑墓石と石仏群が、長い歳月に任せ各自のいめい前後左右に傾き倒れ、あるいは下半分を土中に、また敷中に埋もれ隠し、理もなれなければ一部を欠損させて、その風趣、あたかも一族最期の跡を偲ばせている。試みに年号を拾えば正保(一六四四年)などが古く、延宝、寛文、元禄なども読める。暫し佇ち尽くして感無量、合掌して丘を下る。

麓は明るく暖かい。踏の藁が早くも苞を海の中ヒトデのように大きく地表に広げて、そのまん中に白い小花を集めて、すてに春である。

(文・大木 勲)

### 新町の文化財

#### 西光寺 (坪井町)



竹林に囲まれた西光寺



地下100メートルから水をくみ上げる災害用耐震性井戸のポンプ室。滅菌機も取り付けられています

市内15か所に設置されている耐震性井戸。毎時12トンの水がくみ上げられ、災害時には55万人分の飲料水が確保されます



現在17基の耐震性貯水槽(消火用水)は、今年20基に増設されます



高根中で行われた避難訓練



生活展で展示された防災用品コーナーは、多くの皆さんの関心を集めていました

# 思い出と希望を胸に 卒業は新たな旅立ち



3年間の思い出が込みあげ思わず涙（市立船橋高校）



平成2年に、市立として県内で初めて創立した市立看護専門学校の卒業式。昨年卒業した第1回生から卒業生の代表に花束が贈られました



一人ずつ担任の先生から名前を読みあげられました（市立船橋高校）



様々な思い出を卒業生に話しかける  
木村康校長（市立看護専門学校）



地域のコミュニティ・リーダーとして活躍します  
（第9期生）



拍手に包まれて笑顔で卒園。入園時より一回りも二回りも大きくなって、いよいよ小学生（葛飾幼稚園）



たくさんの思い出を涙に代えて。4月から新しい出会いが待っています（八木が谷中学校）



卒業式が終わりクラスごとに退場。出口の前でクラッカーを鳴らしたり、声をそろえて恩師にお礼を言うクラスもありました（船橋学園女子高校）



恩師の田久保善造先生をたたえる道入庵の寿蔵碑（師の功績をたたえ、長寿を願う碑）



「中学校に行っても頑張ります」。校長先生とお別れの握手（船橋小学校）



船橋女子専門学校では卒業式のあと、卒業生が自作自演するファッションショーを開催しました

三月は卒業式シーズン  
幼稚園、小学校、中学校、高校、大学と、毎年  
たくさんの人々がそれぞれの母校を巣立っていきます  
抱えきれないほどの思い出を、胸いっぱい詰  
め込んで  
長かった母校での生活も、振り返ってみるとあつ  
という間に過ぎてしまったような  
卒業証書が一人ひとり手渡され、その姿を優  
しく見守る父母の皆さん  
卒業生代表の答辞を聞きながら、一枚ずつ思い  
出のページをめくっていくと  
いつの間にか目を潤ませ、ハンカチを握り締め  
る姿がこちらに  
先生や在校生の大きな拍手の中、胸を張って  
一歩ずつ思い出をかみしめながら退場する卒業生  
母校を一步出れば、それは新しい旅の始まり  
今までと違う世界での生活が始まり、新しい出  
会いが待っています  
そこで自分はどんなふうに通っていくのか、  
期待が大きく膨らんだり、  
不安が胸を締めつけたり、  
その気持ちは、小学生も大学生も同じです  
そんなとき心を支えてくれるのは、  
今まで一緒に過ごしてきた友達、先生、そして愛  
情を注ぎ続けてくれる両親  
一つ卒業するたびに思い出が増えて、  
思い出の数だけ自分が少しずつ大きく豊かになっ  
たような  
また新しい世界に飛び込めば、さらに新しい自  
分に出会うかもしれない  
人生に卒業はありませんね

市内在住の外国人の皆さんと交流  
国際交流のつどい



美しい和服を着て、大人も子供も大喜び



先生に教わりながら、房総太巻き祭り寿司を作りました

2月4日、中央公民館で船橋市国際交流のつどいが行われました。この催しは、市内で生活する外国人の皆さんとの交流を深めようと始められたもので、今年で7回目。当日は、26か国の方々や船橋市国際交流協会を中心とした市民の皆さんなど572人が参加しました。日本語スピーチコンテストや阪神・淡路大震災の支援を目的とするバザーのほか、外国人と料理を作るコーナー、着物や茶道を体験できる日本文化体験コーナーなどの様々な催しを、参加した皆さんは心行くまで楽しんでいました。



保健指導課による健康相談コーナー  
(ヘルシー船橋フェア)



生活に密着した様々なテーマで展示やアトラクションが行われた生活展



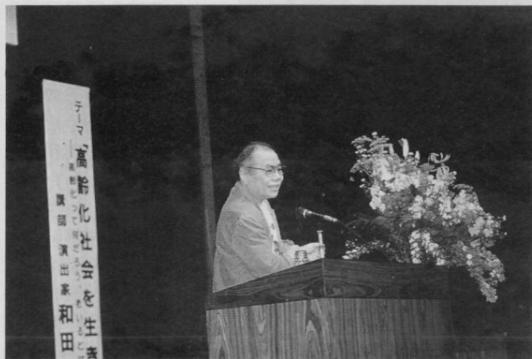
1200人が来場  
環境アート展

ギャラリーには作者の絵本も置かれ、訪れた皆さんが熱心にページをめくっていました

3月3日から12日まで市民ギャラリーで環境アート展が開催されました。「今、甦るエコロジーアート」と題されたこの展覧会には、市内在住の画家、高森登志夫氏と渡辺可久氏のエコロジー作品合わせて100点がずらりと勢ぞろい。会場を訪れた皆さんは、様々な植物や魚などを描いた美しい作品の数々に魅了されていました。

和田勉氏が講演  
「高齢化社会を生きる」

2月18日、勤労市民センターで、「高齢化社会を生きる」と題した講演会が開催されました。講師は、テレビなどでおなじみの演出家・和田勉さん。今とても関心の高いテーマだけに、会場に詰め掛けた皆さんは、メモを取りながら熱心に耳を傾けていました。

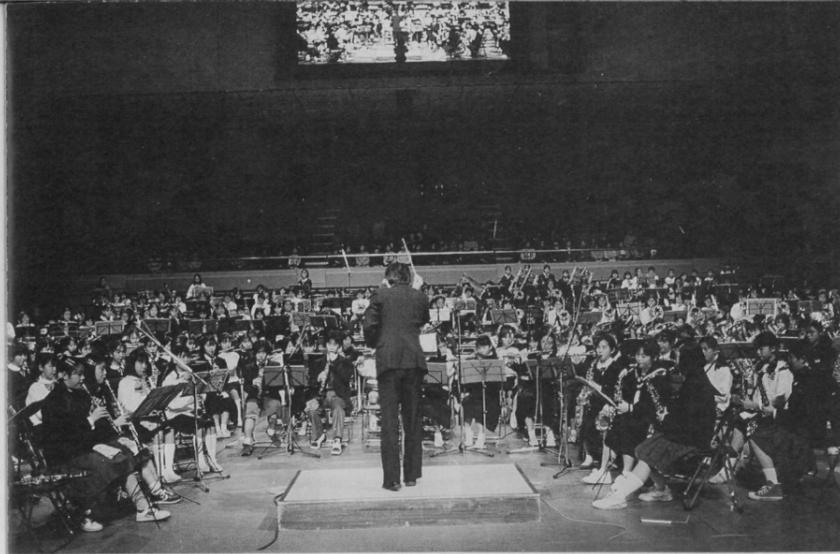


ジョークを交えながらのトークに、時折笑い声が起きました

船橋市生活展  
&ヘルシー船橋フェア

2月16日から21日まで第29回船橋市生活展と第8回ヘルシー船橋フェアが、東武百貨店船橋店で同時開催されました。「生き生き発信」をテーマとした生活展には、市内の消費者団体など23団体が参加し、様々な趣向を凝らした展示やアトラクションが行われました。中でも市防災課による防災用品展示コーナーは大きな関心を集め、多くの皆さんが真剣な表情で説明を受けていました。

また、「いきいき健康ライフ~いっしょに考えよう!長寿社会~」をテーマに開催されたヘルシー船橋フェアは、在宅医療・介護について取り上げたテーマゾーンをはじめ、ヘルシーチェックコーナーや市保健婦による相談コーナーが設けられました。その他、医師会、歯科医師会、薬剤師会の協力による医療相談コーナーも開設され、期間中に約16,000人が会場を訪れるなど、健康への関心の高さを示していました。



市内のオーケストラ、吹奏楽、合唱の団体が一堂に集まった「千人の音楽祭」



篠田正浩監督の講演会と代表作「少年時代」の上映が行われました



半年以上も前からけい古してきた、いきいき市民劇場の「ランナウェイ」



中継所でタスキをリレーする小学生女子の部



中学生の部で2年連続優勝を果たした海神中学校

1,200人が健脚を競う  
女子駅伝競走大会

2月11日、運動公園周回コースで、小学生と女子の駅伝競走大会が行われました。船橋市がスポーツ健康都市を宣言した昭和58年から始まり、今年で13回目となるこの大会。当日は快晴の好コンディションに恵まれ、参加した6部門約1,200人の皆さんは、さわやかな汗を流しながら力走していました。

小沢昭一氏を招いて  
船橋市平和トーク&コンサート

2月16日、勤労市民センターで船橋市平和トーク&コンサートが行われました。ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の皆さんによるピアノ三重奏に続いて、小沢昭一さんが「明日のこころ」と題して講演。自分の体験談などを交えた話で、訪れた皆さんに平和の尊さを訴えていました。



ユーモアたっぷりの講演は会場をおおいにわかせていました



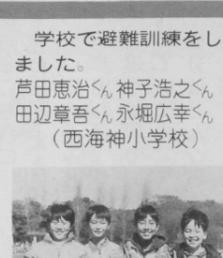
食器棚などを固定し、転倒防止をしました。服部やよいさん(習志野台2) 拓実さん(3歳) めぐみさん(11か月)



水や食料などの非常用品をそろえました。加藤晃一さん(市場1) 美香さん 亜美さん(3歳)



避難場所の確認と水や食料を準備しました。長沼多美子さん(薬台6) 厚太郎さん(6歳) 寛二郎さん(3歳)



学校で避難訓練をしました。芦田恵治さん 神子浩之さん 田辺章吾さん 永堀広幸さん (西海神小学校)



家族で話し合っ、いざという時の避難場所を確認しました。佐藤芳雄さん(宮本6)

市民ひとインタビュー  
阪神大震災の教訓は?



アイ・ラブ・フナバシ



御滝公園のお花見が  
楽しみです

マリヤ・スミスさん  
ニーナ  
(二和東)

「船橋は、緑が豊富でも住みやすいです」とマリヤさん。「買いたい物は、ほとんど二和商店街にそろっているので便利です」とお嬢さんのニーナちゃん。とても流ちょうな日本語で話すスミスさん一家は、昨年5月に東京から越してきました。日本人の主人は東大で植物細胞学を、マリヤさんは日本女子大で生物学を研究、そして、マリヤさんのご両親は、モスクワの大学で教鞭をとる学者一家です。得意な科目は理科と算数というニーナちゃんは、二和の4年生。「みんなとても親切だし、学校はとても楽しいです。今バ

ドミントンに熱中しているんです」とニコリ。マリヤさんは納豆、ニーナちゃんは刺身以外の日本料理は何でも食べられるそうです。モスクワの気候に似ている北海道に、家族でスキーに行ったことがとてもいい思い出になっているとか。「今度は、九州や四国に行ってみようか」とお二人。このまま大学で教鞭をとることが夢ですというマリヤさん。モスクワの別荘で待っているハスキー犬に会いたいというニーナちゃん。「春休みに、御滝公園で、ぜひお花見をしたい」と目を輝かせて話してくれました。



マイ・ファッション

色合いとTPOに  
気をつけています

鈴木文野さん(夏見)

柔らかい春の日差しにきらめくロングの髪を、まだ少し冷たさが残るそよ風になびかせる鈴木さん。気分転換にと、初めて毛先をカールしてみたそうです。鮮やかなスカイブルーのオーバーブラウスは、ゴールドで縁取ったボタンとダブルカフス、そして、ウエスト部分のリボンがポイントになっています。下は黒いパンツスタイルにハイヒール。「全体の色合いと、その場に合った服装に気をつけています」。アクセサリーは誕生石のルビーをあしらったゴールドのファッションリング。「好きな色は赤です。車も赤なんです」と鈴木さん。買った物はV・Vなど船橋駅周辺で、色や柄とリボンが決め手とか。普段はキュロットやミニなど、動きやすい服装が多いそうです。趣味は、スポーツ観戦、テニサン、ピアノ、ドライブと幅広く、体を動かすことも大好き。子供が好きで幼稚園教諭の資格を取ったものの、お父さんの野球好きが影響してか、いつかプロ野球のスタジアムで働きたいという夢を持ち、昨年までの2シーズン、千葉マリナスタジアムでリリーフカーを運転していたそうです。「一つの夢がかなったので、今は新しい夢を探しているところです」とさわやかな笑顔で話してくれました。



火曜日は葛飾中、金曜日は小栗原小で練習しています



大会が近づく練習にも熱が入ります

ファースト・ブレイカーズ  
小栗原小学校体育館

11年前、小栗原小のバスケットボール部OBで結成したこのチーム。現在は、10代から30代の32人が毎週火・金曜日の夜に活動しています。普段は、ランニング、シュート練習などのウォーミングアップの後、ゲーム中心に練習。「部活動でバスケットをしていたころは、厳しい練習ばかりでしたが、今は汗を流しながら気軽にバスケットを楽しんでいます」と皆さん。男子は去年の市民大会で優勝、現在は5月の大会に向けて熱心に練習しています。「女子が7人しかいないので、18歳以上のバスケット経験者を募集です」と大澤さん。あなたも一緒に勝つ喜びを味わいませんか。(連絡先:大澤昭子 ☎61-5891)

みんなの  
広 場

サークル  
通 信

ダンス船橋  
東部公民館

リズムに合わせた軽快なステップと華麗な身のこなしが、美しいシルエットを描いています。ダンス船橋は、同じ公民館のダンス同好会の経験者クラスとして、昨年4月に発足しました。現在29人の会員が、毎週木曜日にレッスン。今年はフォーメーションを中心に進めていきます。「音楽に合わせて踊るのはとても楽しい、見られることの緊張感が若返りにもつながります」と皆さん。また、合宿を兼ねた1泊旅行も楽しみの一つになっています。男性が少ないので特に歓迎のこと。あなたも楽しく踊ってみませんか。(連絡先:岡田俊子 ☎62-7522)



▲6月にはサマーパーティーを開きます



楽しく踊って若返り▶

高根絵画クラブ  
高根公民館



熊谷先生の分かりやすい指導は定評があります



思い通りの色合いが出せたときはうれしいですね

昭和56年9月に結成されたこのクラブ。個々のレベルに応じた熊谷文利先生のきめ細かい指導のもと、現在18人の皆さんが熱心に絵筆を走らせています。活動日は毎週火曜日の午後。油彩・水彩を問わず、思い思いのテーマで自由に描いています。腕前もかなりのもので、作品は数々の展覧会で優秀な成績を取っています。「絵の魅力は何物にも代えられません」と皆さん。目標は、市展で全員が入賞することだそうです。現在、5月10日から公民館で開かれるロビー展に向けて力作を制作中。興味のある方は一緒にいかがですか。(連絡先:正木洋子 ☎48-5344)



▲明るく入りやすいイメージの店づくりをしたいと思います

◀店内に飾られた杉山さんの相撲グッズコレクション

お店

古美術の店  
雷(いかずち)

本町4-43-13  
☎0474(23)4087

今年2月、勤労市民センター前にオープンした古美術の店「雷」。ご主人の杉山さんは、子供のころから好きだった相撲に関係のあるいろいろなものを集めていて、この仕事を始めたのも相撲の錦絵に出会ったことが遠因とか。店内には杉山さんが集めた相撲グッズが多数展示されています(非売品)。「店名の雷も、一番古くからある相撲の年寄名で、字画が13画の縁起がいい名前なんです」。販売しているのは長火鉢や明治時代のガラスコップなど古美術品全般。仕入れは、古美術品のプロの市場や、練馬で樽専門の骨とう品を扱っている従兄弟から。また、古い品物を個人から買い取ることもしているそうです。「特定の種類のものを売るのではなく、古いものなら何でも置きたいですね。安い値段で回転を良くして、お客さんが来るたびに違うものがあるようにしておきたいので結構プレッシャーがかかります」と杉山さん。実家の畳屋さんを改造して開いたお店を、将来は骨とう品のある喫茶店に改装することも夢のひとつ。「京都は空襲に遭っていないので古い物がたくさん残っているんです。そんな京都で支店を出したいですね」とも話していました。

あ と が き

◇市内にお住まいの外国人の皆さんを紹介するアイ・ラブ・フナバシのコーナー。今までアメリカ、カナダ、中国、フィリピンなど22か国41人の方に登場していただきました。今回は、ロシア出身のマリヤ・スミスさんとお嬢さんのニーナちゃんを取材。マリヤさんは、90年に初めて来日、以来3回ほど両国を往來して、昨年5月から船橋に住んでいます。お会いする前の私たちの心配をよそに、彼女は実に堪能に日本語を話します。聞けば、国際交流のついでで行われた日本語スピーチコンテストで優勝したとか。そのお話を納得しながら、ニーナちゃんの口から出る流ちょうな日本語を聞いて二度びっくり。Photoふなばしでは、これからも市内で生活している外国人の皆さんを、できるだけ多く紹介していきます。ステキな方がいたら、ぜひ広報課までご連絡ください。(羽)



野外彫刻「大地の芽」

小室駅前に野外彫刻  
「大地の芽」除幕

千葉ニュータウン事業着手25周年を記念して、北総開発鉄道小室駅前に野外彫刻が設置され、3月5日、除幕式が行われました。作者は、新制作協会所属の堀内健二さん。愛称は公募で、柏原宏さん(松が丘4)が応募した「大地の芽」に決定しました。これで市内の野外彫刻は22体になりました。



いつもミーちゃんと一緒にごはんを食べます

僕は亀太郎。もう20年前前からかわいがられています。ご主人に名前を呼ばれると、仲良しの猫のミーちゃんと一緒に歩いていきます。好物はタンポポやレタス、そしてドッグフード。たまにミーちゃんのキャットフードやご主人の大切な花も食べちゃいます。天気の良い日は庭で日なたぼっこもするけど、去年の夏は暑過ぎてずっと日影にいたっけ。もちろん冬は土の中。毎年10月から3月まで、ザクロの木の下に穴を掘って寝るんだ。この穴掘りが大変。1週間かけて1m位掘るんだ。そういえば初めて冬眠した時に、ご主人は僕が逃げ出したと思ったんだって。あの時は心配かけちゃってすいませんでした。今年もやっと暖かくなって、この前冬眠から覚めました。まだまだ長生きしますので、僕をかわいがってね。

なまえ  
亀太郎  
(リクガメ)  
オーナー  
赤平由紀子さん  
(大穴南)

ペットインタビュー

# 友好都市親善囲碁大会



2月18日に行われた対抗戦。数時間にも及ぶ対局が展開されました

船橋市・西安市友好都市親善囲碁大会が、勤労市民センターで行われました。2月18日の開会式では、大橋和夫市長が「昨年11月、長年の交流が実り、両市は友好都市となりました。この大会の通算成績は2勝3敗と負け越しているので、今年はぜひ勝ちたいと思います」とあいさつ。両市10人ずつの対抗戦には、大橋市長や今年5月に市場小学校と友好学校となる大雁塔小学校の児童も参加しました。結果は9勝1敗で船橋市の勝利。また、19日には親善試合も行われるなど、囲碁を通じた市民ぐるみの交流で友好を深めました。



開会式で堅い握手をかわす大橋市長と西安市選手団の団長

バンド・スタンド船橋'95

## おじさんの出番ッ!



林静誠 & シーフренд楽団の迫力満点の演奏

2月11日、市民文化ホールで「バンド・スタンド船橋'95」が開催されました。市内4つのアマチュアバンドと特別ゲストの丸山繁雄酔狂座オーケストラを迎え、身近にジャズを楽しんでもらおうと行われたこの催し、会場の皆さんは魅力たっぷりの生演奏を満喫していました。

スポーツで健康ふなばし  
こんにちは...

